

## 保有する全車両に抗ウイルス・抗菌加工を行います

阪堺電気軌道（本社：大阪市住吉区／社長：細井 康史）では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定期的な車両等の清掃・消毒や、係員がマスクを着用するなど、お客さまに安心してご利用いただけるよう様々な取組みを行っております。

このたび、さらに安心してご利用いただけるよう、保有する全ての車両において、2020年8月11日（火）から順次、車内の抗ウイルス・抗菌加工を行います。

詳細は、以下のとおりです。

### 1. 内 容

インフルエンザウイルスや菌などへの効果が確認されている抗ウイルス・抗菌材を車内全域に噴霧加工します。

- (1) 車両数 全35両
- (2) 施工対象 座席・吊り手・手すり・窓など車内全般

### 2. 実施時期

2020年8月11日（火）～25日（火）にかけて順次

### 3. その他

- 抗ウイルス・抗菌加工済みの車内には、ステッカーを掲出します。
- この抗ウイルス・抗菌材は人体や環境に影響を与えません。



掲出ステッカー

《参考：現在の新型コロナウイルス感染症拡大防止の主な取組みについて》

- ・ 駅係員、乗務員をはじめ、お客さまと接する係員のマスク着用
- ・ 有人駅窓口への飛沫防止ビニールシートの設置
- ・ 車両の定期的な清掃・消毒
- ・ 窓開けによる車内換気
- ・ 駅などでの感染予防啓発放送